

【学校訓】 あかるく（徳） かしこく（知） たくましく（体）	【教育目標】 学ぶ意欲と豊かな心を持ち、心身ともにたくましい 大崎小の子どもを育てる （キャッチフレーズ） ニコニコあいさつ ピカピカおそうじ スラスラ音読 大崎小	【めざす子ども像】 ○礼儀正しく 心豊かな子ども （思いやり、親切、規範意識） ○確かな学力と自ら学ぶ意欲をもった子ども （基礎学力の充実、表現力、学習意欲の向上） ○体力・気力のある 元気な子ども （自主的体力づくり、衛生意識の向上、根気強さ）	【めざす教師像】 ○教育への情熱とビジョンをもち、日々指導力の向上に努める教師 ○教育公務員としての自覚、礼節を大事にする教師 ○一人一人の子どもを愛し、意欲を引き出す教師 ○子どもや保護者の悩みや不安を共感的に理解し、その期待に積極的に応えようとする教師 ○報・連・相を適切に行い、助け合い、協働する教師	【めざす学校像】 ○子どもの個性を大切にしながら、確かな力をつける学校 ○教師と子ども、職員相互が信頼関係で結ばれた秩序と暖かみのある学校 ○地域に開かれ、保護者や地域住民に信頼される学校 ○花と緑に包まれ、学びの環境が整えられた学校
--	--	--	---	--

【学校経営の基本理念】

- (1) 知・徳・体の調和の取れた子どもの育成をめざし、伝統を尊重し、全教職員の協働と英知創造を傾注し、活気あふれる学校経営に努める。
- (2) 礼儀正しく思いやりがあり、自分で考えて行動し、ねばり強く健康な子どもの育成を目指して望ましい生活習慣の形成に努める。
- (3) 一人一人の子どもが、発達段階に応じて人権の意義・内容や重要性について理解し、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるよう、全教育活動を通して人権意識の涵養に努める。
- (4) 生涯学習の基礎を培うために、指導法改善に積極的に取り組み、特別支援教育の視点に立った個に応じた指導を実践し、教材教具、教育機器の有効な活用等を通して、基礎・基本の定着と好ましい学習習慣の形成に努める。
- (5) 生きる力を育むために、問題解決的学習や体験的学習を取り入れ、地域と連携して教育活動を推進するとともに、家庭・地域、関係機関との連携に努める。
- (6) 子どもの変容で学校・学級経営を語り、学校評価・自己評価に基づき、積極的に学校運営に参画し、個々の教師が責任をもって教育目標の達成に努める。

重点課題**基礎基本の確かな定着による学力の向上**

- 心を育てる基本的生活習慣の定着
- 健康・安全教育の充実
- 地域に信頼され、開かれた学校づくりの推進

【一事業徹底】

サシスセそうじ
 児童の事故防止
 なわとび運動

あ か る く	基本 的 生 活 習 慣 の 定 着	●ワクワク登校、ルンルン下校 基本的な生活習慣の育成 不登校・いじめ問題の積極的解消と防止 人権同和教育の充実 特別な支援の必要な児童への適切な対応 道徳の時間の指導法の工夫と充実 係・委員会、清掃活動の充実 青少年赤十字への加盟（気づき 考え 実行する） 食農・食育活動などの体験活動の充実 校務の合理化による子どもとかかわる時間の確保	重点実践事項・共通実践事項 明るく元気なあいさつ、返事、言葉遣い、整理整頓、廊下歩行の指導の徹底 時間を守るけじめある学校生活（教師の率先垂範） 不登校傾向児童へ積極的に関わり、改善（支援チームの機能化） 徹底した子ども理解と情報の共有化、保護者との連携、早期解決と未然防止 全教育活動を通して、人権尊重精神の醸成 特別な支援の必要な児童への対応などに関する研修の実施（肢体・情緒障害を含む） 総合単元的道徳指導の計画的実践（地区道徳教育研究会公開） 非行防止のための善悪の区別、道徳観、倫理観の指導の徹底（万引き、窃盗、喫煙など） 勤労意欲、協力・責任、奉仕等の社会性の向上 サシスセそうじの徹底（師弟同行、率先垂範） クリーンタイムの工夫・充実 食農・食育、花作り等の体験活動を通して豊かな感動体験の充実（教児ともに、心に汗と感動を） PCの積極的活用によるデータベース化と提出物の様式化による校務の合理化、諸会議の効率的運営	月 主 な 行 事 計 画 等 （PTA行事） 4 学校経営方針説明 → 教科・学級経営方針決定 ・入学式・全国学テ実施と分析 と活用 【校内研修開始】 5 ・修学旅行 （授業参観・P総会・愛校作業） 6 ・日曜参観 ・学校評議員会（兼学校評価委員会） 7 経営方針反省・評価 → 1学期教科・学級経営評価 ・宿泊学習 ・学校保健委員会 （授業参観・学級P） 8 出校日（1日、21日） （P愛校作業） 9 2学期経営方針説明 ・運動会 （授業参観・学級P・愛校作業） 10 11 ・地域が育む「かごしまの教育」県民週間 ・学習発表会 12 2学期経営方針反省・評価 → 2学期教科・学級経営評価 ・持久走大会 ・学校評議員会 （授業参観・学級P） 1 3学期経営方針説明 ・CRT実施・分析・補充指導 ・基礎基本調査実施と分析と活用 （P教育講演会） 2 ・CRT分析・補充指導 【校内研修まとめと次年度計画】 3 経営方針年間反省・評価 → 年間教科・学級経営評価 ・卒業式 ・学校評議員会（兼学校評価委員会） （授業参観・学級P）
か し こ く	学 力 向 上	●大隅終末ベーシックを基本にした授業実践 基本的な学習態度の育成 基礎的な事項の定着 個に応じた指導の充実（児童の実態の的確な把握） 指導法の改善・工夫（問題解決的学習の工夫・実践） 教育機器の効果的活用促進（PC、実物投影機等） 特別支援教育の視点に立った児童理解と個別指導 家庭学習の充実（家庭学習60・90運動） ・本校の家庭学習のめやす（学年×10分＋20分） 読書指導の充実「みんなであげせ3万冊読書」 全校での学習発表会の実施	目と耳と心で聞く態度の習慣化、豊かな言語活動のための発表話形・鉛筆の握り方等の指導の徹底と定着 各種学力調査の分析と活用（必達目標・・・CRT：全国平均、全国学テと基礎基本：鹿児島県平均） 目標を明確にした導入、練り合い、高め合う山場の工夫、終末での小テストの実施（評価と確かな定着） 学習目標とまとめの板書（学習目標の答えがまとめの板書） 「鹿児島チャレンジ」の積極的活用 理解の程度に応じた指導形態や内容の工夫（習熟度別少人数指導の工夫、発展的な内容の指導） ワークショップ型の計画的な校内研修会の更なる工夫と外部研修会への積極的参加と還元 支援の必要な児童への重点的な支援員の活用 個別の指導計画の見直し、新規作成 家庭学習と授業の一体化を図る宿題の提示 朝読書の時間の指導と見届け・賞賛（読書の量と質のバランス、各学年必読図書の設定） 日常的な学習の中での年間を通じた計画的な準備と実施（保護者や地域住民への公開）	
た く ま し く	康 ・ 安 全 教 育	●静と動、児童の事故防止 むし歯予防、う歯治療率の向上（目標80％） 児童の事故防止（5割削減：23年度比） 実態把握に基づいた体力づくりの推進 子どもが生き生きと活動する学校行事 固定施設の有効活用、安全点検の実施と事後措置 教児で取り組む花いっぱい学校づくり 防災教育の充実	計画的なむし歯予防指導、児童や保護者の歯に関する関心の向上と治療率向上 危機意識をもった点検・指導（学年に応じた学校行事等と関連したKYTの実践と落ち着いた学校生活） 性教育の計画的指導（養護教諭と連携した性教育のTT授業の工夫・実践） 教科体育・遊びの指導の充実（ねらいに沿った楽しい体育の実践と運動量の確保） 「チャレンジかごしま」の積極的活用（教科体育、特別活動、業間、休み時間等） 規律と自主自立に満ちた集団行動、集団活動の工夫・実践（きびきび、はつらつ、生き生きとした子どもの姿） 固定施設を使った体力づくりの指導、施設設備の適切な安全管理 心を耕す「一人一鉢運動」 危機管理マニュアルの見直しと周知、各種避難訓練の効果的実施と意識の高揚	
信 頼	連 携	地域人材を活用した学校教育活動の実践 確かな信頼関係の築かれた地域に開かれた学校 学級・学校経営改善充実のための学校評価の実施	地域の各種団体との交流学習の充実（人材活用促進） 教育活動の細やかな広報、ホームページの充実 教育活動への保護者や地域住民の参加呼びかけ 学校評価の適正実施と公開、本校の行事や学力の適切な公開	